

なんか

やってま〜す

～福祉委員情報紙～

ナンバー 011
発行 平成24年7月
発行元 福祉委員幹事会
(坂井市社会福祉協議会)

ある日の様子

毎年西太郎丸区では、11月の第4日曜日に「新そば会」を開催しています。始めた時は65歳以上と案内しましたが、2回目から60歳以上にし、多くの方が集えるようにしました。区の各班の役員さんが出席者をまとめてくれ、区長と福祉委員が準備をします。申し込みはおよそ70人、当日お手伝いを含めて「200食」ほど作って頂き、それに加えて旬の一品も加え、そば談義に花が咲きます。好きな方は何回もお代わりができるようになっています。

区ではあと2～3回このような福祉活動をしたいと話合っています。また、活動を続けていけるよう無理のないやり方を考えていきたいと思っており、福祉委員や民生委員が区の役員として参画し、このような行事にも「見守り」という要素を付け加えていけるよう働きかけを行っております。



福祉委員 北野 和枝(三国町)さんに

聞いてきたぞ〜

福祉の「福」「祉」はどちらも「しあわせ・幸い」の意味があります。住み慣れた土地で、顔なじみの人の輪の中で、心穏やかに過ごしたり、お互いを気遣い思いやりながら生活したりしていくことは、だれもが願うことではないでしょうか。その手助けをしていくのが、福祉委員の仕事ではないかと思っています。

安島地区では、来たる6月19日(火)に「楽しい集い」を予定しています。これは、「安島地区福祉の会」「壮年会」「婦人会」「保育所の園児」の協力により、80歳以上の一人暮らしの方をご招待し、楽しい一日を過ごす会として企画したものです。「会を楽しみにしている」との声を聞くと、ふれあいや交流の場としてはもちろん、住民同士の“支え合い活動”へとつながっていければと期待しています。

たくさんのふれあいの中で、安島地区には今日も笑顔があふれています。地域の絆は大きなパワーを生みます。私自身も、今できることを安島の皆さんと一緒に考えながら福祉活動に取り組んでいきたいと思っています。

ちょっと昔は、近所にはおせっかいな人がいたし、また、何かあると、まるで自分の事のように心配する地域の人々も多かった。今はそんな人も少なくなったが、逆に社会は高齢化や一人暮らしなどが進み、福祉の問題や、福祉ニーズが増ってきている。私も明日は地域のみなさんのお世話になるかもしれない。それはお互い様であるとして、もう少しアンテナを高くして地域をさりげなく見守りたい！

あっさりした社会だが本当にこれでいいんだろうか！

坂井町 本家秀幸

こころ1号

福祉委員さんに きいてみよう



《キーワード》 地域のサロン

坂井市内では、身近な地域でのサロン活動が活発になってきています。
今回は、サロン活動をしている福祉委員さんにサロンの楽しみを聞いてみましょう。

まるおか支部



左から
石田幹事長、上杉幹事、西尾幹事

福祉委員活動の一つとして、どうしてサロンをしようと思ったのですか？

サロンとは一言で言えば「みんなが集える場」です。
昔は、区の中のみんが協力し、うまく生活していたので、集まる場なんて必要はないと思っていました。

しかし、最近は近所で気軽に集まる場や地域の行事も少なくなってきたり、意識的に「集える場」を作らなければいけない時期に来ているような気がします。

みくに支部



左から
斎藤副幹事長、魚谷幹事、高市幹事

サロンを楽しく続けられるコツはなんですか？

協力者も参加者も無理をしないことです。
その場では、参加者も協力者も関係なく、みんなが自然とサロンの協力をしてくれます。

はるえ支部



左から
中嶋副幹事長、谷口幹事、細川幹事

なので、参加者も協力者もサロンをととても楽しんでます。
私自身、もしも福祉委員ではなくなったとしても、やっぱり地域のみんが集まれる場が身近にあるといいなと思います。

さかい支部



左から
本家副幹事長、長谷川幹事、小林幹事

社 協 情 報

掲載等のお問い合わせは

| | | |
|--------|-----|---------|
| みくに支部 | Tel | 82-1170 |
| | Fax | 82-1593 |
| まるおか支部 | Tel | 68-5060 |
| | Fax | 67-2950 |
| はるえ支部 | Tel | 51-4545 |
| | Fax | 51-6269 |
| さかい支部 | Tel | 67-0640 |
| | Fax | 67-2807 |

丸岡町
石田
正美

福祉委員幹事会が毎月四支部にて、持ちまわりの会議を実施して7年目となります。

その間、それぞれの特色ある活動を継続しながら、全体活動の統一と協調事業の推進に努めてまいりました。

そして、本年度は目に見える活動記録として、平成25年度には、展示パネルを作成するために、記録活動に力を入れていきたいと考えています。

写真に残しての記録が、各事業の再確認や新たな発見、今後の活動のステップアップにつながることを期待いたします。

幹事会について